

文 献

- 1) Allan, D., Sook, H. and Cox, J. M.: The anesthetic management of posterior fossa exploration in infants, Can. Anaesth. Soc. J., 17: 227-233, 1970.
- 2) Brechner, V. L., Bethune, R. W. M.: Recent advances

in monitoring pulmonary air embolism, Anesth. Analg., 50: 255-261, 1971.

- 3) Kempe, L. G.: Operative neurosurgery vol. 2, Springer Verlag, Berlin, 1970, pp. 1-33.
- 4) Poppen, J. L.: An atlas of neurosurgical techniques, Saunders Co., Philadelphia, 1960, pp. 292-307.



日本脳神経外科学会事務局ニュース

第2回機関誌編集委員会報告

日 時: 昭和49年5月15日

場 所: 横浜市ホテルニューグランド

議 題: 1. 和, 英文機関誌

2. 和, 英文抄録の取扱い

3. 日本定位脳手術研究会和, 英文抄録の取扱い

鈴木委員長開会を宣し議事に入る。

先ず当委員会に関する経過説明, 及び学会経済状況の説明あり, 「脳神経外科」誌は学会の準機関誌ではなく, 単なる商業雑誌であること, 及び学会機関誌は 'Neurologia Medico Chirurgia' であることを全員一致によって確認した (以下 N. M. C. と略す)。

次いで N. M. C. の和文号を新しく発行し, これを Harvey Chshing Society に於ける J. Neurosurgery と同様の方法によって逐次充実させて行くことに決定した。

尚, N. M. C. 英文号は今迄通り少くとも年1回発行していくが, その内容は現行のものとは異なり, 原著を主とし英文抄録は掲載せず, ただ発表演題名, 所属, 及び演者名だけを掲載することになった。

和文抄録は学会開催時に於けるデーターに基いて作製し, N. M. C. の補遺, 抄録号として学会開催後に発行して行くことになった (第1回委員会決定事項)。

日本定位脳手術研究会の和英文抄録に関しては本学会の和英文抄録に準じて処理されるが, その出版費用は夫々の会が比例分担することになった。

以上の決議に基き N. M. C. 掲載用の英文原著の募集を開始致します。

ふるって大作を御投稿下さい。

(学会事務局)

第2回日本救急医学会総会予告

第2回日本救急医学会総会を下記の通り開催します。

ふるって御参加下さい。

会 期 昭和49年11月27日 (水), 28日 (木)

会 場 第1会場 国立教育会館

(東京都千代田区霞ヶ関3-2-2)

第2会場 ニッショーホール

(東京都港区西久保明舟町18)

第3会場 発明会館

(東京都港区西久保明舟町17)

演題申し込み締切 昭和49年6月30日 (当日消印有効)

演題送付先 東京都新宿区河田町10番地

Tel. 03 (353) 8111 内線 348

東京女子医科大学外科学教室第2回日本救急医学
学会総会事務局

書留郵便で御送り下さい。

申し込み用紙御希望の方は, 上記宛迄御連絡下さい。

総会会長 織畑 秀夫

第13回 日本定位脳手術研究会会告

会 期 昭和49年10月22日 (火)

会 場 仙台市民会館 (仙台市桜ヶ岡公園4番1号)

Tel. 0222-62-4721)

会 長 鈴木 二郎

東北大学脳研脳神経外科

仙台市長町 5-13-1 Tel. 0222-48-3584

第13回 日本定位脳手術研究会会長 鈴木 二郎

第1回神経放射線卒後教育夏期講習会中止のお知らせ
大変御連絡おくれて申し訳ありません。

先般, 告示しました神経放射線研究会主催による第1回神経放射線卒後教育夏期講習会の件に関して, 4月現在すでに定員を遙かに越えた応募の方々がおられ, 本講習会の要求が可成りあることが判明いたしました。

私共一同, 心を合せて準備を行なってまいりましたが, 諸般の事情により延期せざるを得ない状況に相成りました。ここに深くお詫び申し上げます。

つきましては, 昭和50年には更にカリキュラムを検討し, 充実したものに致し, 御期待に沿いたい所存ですので, その旨, 御了承下さいますようお願い致します。

おわび少々御連絡まで。

準備委員 久留 裕 (順天大) 高橋睦正 (秋田大)

竹内一夫 (杏林大) 牧 豊 (千葉大)